

令和 8 年度

一般会計等当初予算の概要

◇予算編成の基本方針と特色

令和 8 年度は第 4 次総合計画第 3 期基本計画の初年度であり、戦略目標である「定住の促進」「交流の拡大」「まちの新陳代謝」に加え、「安全安心のまちづくり」を念頭に、5 年間の計画期間を見据えた事業展開を図ることを予算編成の基本方針としました。全国的に人口が減少するなか、人口を維持し続ける流れを止めず、積極的にまちづくりを進め、賑わいと活力に溢れた街の姿を示していくことを目指します。

- ◆ 「定住の促進」をさらに進めるため、こどもを豊かに育てることができる環境と安全・安心を実感できるまちづくりに重点的に取り組みます。
令和 8 年度はこどもの目線・意見を市政に反映する場づくりを進めるとともに、屋内遊戯施設や長岡公園第 2 期整備に着手するほか、保育所や学校施設、放課後児童クラブなど子育て基盤の充実を進めます。
公助・共助・自助のバランスの取れた防災・防犯体制の構築を図ります。
- ◆ 市内外での「交流の拡大」を通じて、まちに賑わいを生み出すことを念頭においた事業展開を行います。
12 月にグランドオープンを予定する新庁舎を「にぎわいの拠点」と位置づけ、庁舎や市民広場を使った賑わい事業を展開します。
長岡京駅前線や阪急長岡天神駅周辺での諸事業を通じ、便利で快適な中心市街地づくりを進めます。また、暮らしと交流を支える公共交通基盤の整備にも引き続き取り組み、都市機能の向上を図ります。
- ◆ 「まちの新陳代謝」を着実に進めます。
図書館、中央公民館を含めた文化ゾーンのリノベーションに取り組み、令和 13 年度のオープンを目指します。旧保健センターなどを活用し、公共施設再編の検討を進め、より利便性の高い公共施設の整備を進めます。
- ◆ 市民サービスや市役所業務だけではなく、市民とのコミュニケーションのさらなるデジタル活用を推進します。



一般会計当初予算 **385 億 2,400 万円**

(対前年度 36 億 7,600 万円減、8.7%減)

別途 国補助活用による前倒し計上分 **3 億 2,316 万円**

市税収入	139 億 25 万円	(対前年度 3 億 4,569 万円増)	2.6%増)
譲与税、交付金収入	32 億 8,100 万円	(対前年度 4 億 3,373 万円増)	15.2%増)
地方交付税	44 億 5,000 万円	(対前年度 3 億 2,000 万円増)	7.7%増)
投資的経費	28 億 4,083 万円	(対前年度 53 億 7,597 万円減)	65.4%減)

(別途、国補助活用による前倒し計上分の投資的経費 3 億 646 万円あり)

1. 子育て・教育環境の充実

新たに「こどもまんなかプロジェクトチーム」を市役所内に立ち上げ、ワークショップやオンラインの活用などにより意見聴取の場を作り、市の施策にこどもの目線や意見を取り入れていきます。令和 8 年度は総合交流センターの再編を進め、新たに屋内の遊び場やこどもの居場所づくりを通じた多世代交流事業などに取り組みます。また学校など施設環境の改善に加え、給食費の保護者負担軽減なども進めます。

屋内遊戯施設の整備

- ◆総合交流センター機能再配置設計業務委託料 **26,257 千円**
 - ・バンビオ内の関連する施設を再配置
 - ⇒ 1F に屋内遊戯施設のスペースを確保
 - ・令和 10 年度中の開設に向け、遊戯施設の整備を開始

こどもの居場所づくりを通じた多世代交流事業

- ◆地域における居場所づくり推進支援業務委託料 **4,457 千円**
 - ・「こども」をテーマに多様な世代が活動できる場を設けます
 - ・社協や市民活動サポートセンターを介して活動に取り組む人を支援します

小中学校給食費の保護者負担軽減

- ◆国府補助金を活用した小学校給食費の無償化 **271,116 千円**
- ◆国補助金を活用した中学校給食費の軽減(据え置き) **10,514 千円**

関連事業費 合計 **312,344 千円**

長岡第三小学校再整備の本格化

- ◆令和12年度の完成に向け、新校舎建設に着手 59,226 千円+補239,964 千円
 - ・中央部に吹き抜けと大階段を備え、開放的な空間を整備
 - ・ZEB Ready 認証取得予定
 - ・新校舎 5689.65 m² 新体育館 826.39 m²
 - ・工事費 5 年総額約 55 億円を想定

保育所施設の整備と運営支援

- ◆市内初となる幼稚園型こども園の開設支援 391,425 千円
 - ・保育受入れ 30 名増の見込み
- ◆深田保育所整備工事基本・実施設計 45,269 千円
 - ・令和7年度～令和9年度で整備に向けた設計を実施
- ◆こども誰でも通園制度の開始 8,736 千円

放課後児童クラブの拡充

- ◆長法寺小放課後児童クラブの整備 94,630 千円
- ◆八小放課後児童クラブの整備（設計） 38,205 千円
- ◆民間放課後児童クラブへの支援 14,251 千円
 - ・五小校区に開設する民間クラブ（受入れ 50 名）の運営を支援

その他の取り組み

- ◆5 歳児健診の開始 2,073 千円
- ◆部活動の地域展開（コーディネーターの配置など） 4,279 千円
- ◆小・中学校更衣室の整備 32,393 千円
- ◆教室空調の更新 628,320 千円
 - ・工事：五小、六小、長中、二中
 - ・設計：神足小、長法寺小、七小、八小、九小、十小、三中、四中
- ◆不登校対応・ひきこもり支援 18,200 千円
- ◆プール授業の民間委託（三小で実施） 6,450 千円

関連事業費 合計 1,583,421 千円

2. 安全安心のまちづくり

新・備蓄計画に基づく避難所環境の改善を進めます。

また、避難状況の把握等にデジタル技術を活用し、災害時における効率的な対応を進める体制を整えます。

避難環境の改善

◆新・備蓄計画に基づく災害への備え	12,122 千円
・避難所にパーティション、簡易ベッドを配備（5 か年計画）など	
◆向日が丘支援学校へのマンホールトイレ設置（公共下水道事業会計）	27,057 千円
◆避難所以外での避難者把握	- 千円
・LINE から避難した場所を送信	
⇒避難所外の避難者を把握し必要な支援に繋げる	

地域防災力の向上

◆木造住宅耐震改修補助・耐震診断士派遣	47,655 千円
◆自治会館の改修、耐震診断等への補助	23,889 千円
・7 自治会への支援を予定	
◆防災フェスタの開催	1,121 千円
◆防災訓練の実施（避難所開設キット整備等）	689 千円
◆自主防災組織の育成	1,232 千円

防災施設等の整備・充実

◆交通安全対策事業（市道第 0201 号線（犬川橋～大門橋）測量等）	11,674 千円
◆神足雨水貯留施設（2 期）（公共下水道事業会計）	201,404 千円
◆神足雨水ポンプ場築造工事（公共下水道事業会計）	403,962 千円
◆下水道耐震化実施計画の策定（公共下水道事業会計）	55,975 千円
◆いろは呑龍トンネルとの接続工事（公共下水道事業会計）	111,652 千円
◆ウォータ―PPP 導入に向けた ストックマネジメント実施方針の策定（公共下水道事業会計）	84,047 千円
◆防災重点農業用ため池の安全管理事業	57,897 千円+補23,000 千円

関連事業費 合計 **1,063,376 千円**

3. 人と人がつながる

にぎわいと交流、共生の基盤づくり

交流の拡大を通じて まちのにぎわいを創出する事業を展開します。
にぎわいの拠点となる新庁舎や都市機能向上を図る基盤整備など、まちの新陳代謝を進めます。また、ゼロカーボンシティ実現に向けた取り組みや、共生型交流エリアでの事業展開など、第3期基本計画に沿って進めます。

にぎわい拠点としての市役所づくり

◆新庁舎グランドオープン（新庁舎建設事業） 333,359 千円

- ・令和8年12月グランドオープン
庁舎建物延床面積 19256.16 m² 8階建て
令和2年度から7年間の工事を経て完成
庁舎本体建築費 約107億円
- ・歴史資料展示室や産業文化会館、市民広場、保健センターがオープン

◆にぎわい拠点として利用促進 3月までのスタートダッシュ 3,200 千円

- ・庁舎竣工式典を含め3月まで毎月イベントを実施
 - 市文化財を活用したイベント
 - 商店街とのコラボによるイベント
 - みどりのサポーターとのイベント
 - 指定管理者によるイベント などを予定

◆歴史資料展示室 特別展の実施 8,961 千円

- ・長岡京市の歴史、文化に触れる展示室を新庁舎内に整備
- ・市内の重要文化財等による特別企画展を実施

◆産業文化センター（指定管理料など） 39,000 千円

- ・市庁舎と産業文化会館、市民広場の一体利用による新たな活用
- ・指定管理者制度の導入 ⇒ 民間の創意工夫による運営

◆すこやかホール（備品購入費など） 2,090 千円

- ・保健センターを庁舎内に移転

関連事業費 合計 **386,610 千円**

都市機能向上を図るインフラ整備

- ◆長岡京駅前線整備事業（第4工区整備） 94,450 千円
- ◆阪急長岡天神駅周辺整備事業 376,164 千円
 - 駅西側：準備組合によるまちづくりの支援や補助幹線道路の整備
 - 駅東側：送迎や一時駐車可能なロータリーを整備（12月完成予定）
- ◆グリーンインフラ推進計画の策定 14,800 千円
 - ・街路樹の更新や公園整備、雨庭による緑地整備などの指針として策定
- ◆公共交通施策
 - ・公共交通基金を活用して事業を展開 7,915 千円
 - 公共交通の担い手であるバスやタクシーの運転士確保を支援
 - ガラシャPayとの連動によるバス利用の促進
 - バス通学定期購入補助 ⇒ 市営駐輪場と同程度の負担に軽減
 - SNSを利用した広告など
 - ・女性用トイレや休憩室等、労務環境改善を行う交通事業者を支援 補10,000 千円

まちの新陳代謝を進める既存施設の改修

- ◆文化ゾーンリノベーション基本計画の策定 19,162 千円
 - ・昭和60年代建設の図書館、中央公民館を文化ゾーンとしてリノベーション
 - ・令和13年度のオープンを目指す
- ◆市営神足住宅C棟改修工事設計 6,093 千円
- ◆公園長寿命化工事 54,370 千円

長岡公園第2期整備にむけて

- ◆基本計画の策定 11,801 千円
 - ・第1期整備は令和7年9月にリニューアルオープン
 - ・公園の周辺部の森や梅園、グラウンドなど改修計画を策定
 - ・ワークショップ等を通じて、こどもの声も反映させながら実施

関連事業費 合計 594,755 千円

ゼロカーボンシティに向けた取り組み

- ◆長岡京若者気候会議の新設 1,883 千円
 - ・市内の若年層を募集し、環境先進都市の事例を研究者と一緒に学習
 - ・成果を発信するとともに環境施策への提言を目指す
- ◆小中学校校舎・体育館等のLED化推進 101,344 千円+補43,497 千円
- ◆モバイルバッテリー等のステーション回収開始 - 千円
 - ・4月から小型充電式電池及びモバイルバッテリーをごみステーションで回収

関連事業費 合計 146,724 千円

人と人がつながる共生と交流の基盤づくり

◆共生型交流エリアに 児童発達支援センター・地域生活支援拠点が開設	587,331 千円
※金額は障がい児福祉サービス（相談支援・通所） ・乙訓圏域初の児発設置により療育を要するこどもの増加へ対応	
◆みんなの未来をつくるまち活補助金	1,600 千円
◆市民協働で進める“まち活 MTG”	591 千円
◆地域コミュニティ活性化事業	15,975 千円
◆平和フォーラム	559 千円
◆農業の担い手育成等に向けた取り組み	3,753 千円
◆シナチクノメイガ対策の拡充	補 6,700 千円
・個人での対策支援の継続に加え、集落単位での対策を支援	
◆第 3 次人権教育・啓発推進計画の策定	2,780 千円
◆企業立地促進助成事業	31,499 千円
◆スポーツセンター体育館空調整備（設計）	5,500 千円
関連事業費 合計	656,288 千円

4. デジタル化の推進による

市民の利便性向上と業務効率化

DX を推し進め、市民の利便性向上と業務の効率化を図ることに加え、市民とのコミュニケーションにもデジタル活用を推進します

利便性向上

◆自治会運営のデジタル化支援	1,161 千円
・自治会サポ！の導入と運用を支援	
◆Voice NAGAOKAKYO の本格導入	3,962 千円
・オンラインで直接市民の声を聴く基盤として活用	
◆小中学校におけるデジタル環境の向上	14,721 千円
・ひとり 1 台のタブレットを教室の大型モニターと無線で接続	
◆道路台帳等のオンライン閲覧	85,000 千円
・道路台帳、下水道台帳をデジタル化し京都府統合型 GIS に掲載 ・都市計画図などの情報と集約しオンラインで情報取得を可能に	
◆市公式 LINE に AI チャットボットを導入	1,056 千円
◆SENSE NAGAOKAKYO（web サイト）のリニューアル	3,630 千円

業務の効率化の推進

◆基幹業務システムの標準化（ガバメントクラウドへの移行）	193,728 千円
◆人材マネジメントシステムの導入	3,074 千円
◆その他、各部門での業務改善に向けたシステム改修経費等を計上	38,780 千円

関連事業費 合計 **345,112 千円**

補 … 令和7年度3月補正予算に前倒し計上の事業費